

令和8年度 福岡市保健所運営協議会 事前質問・意見への回答

1. 感染症

	事前質問・意見	資料P	回答
1	百日咳の発生報告は令和7年が多かったようですが、何か理由があればご教示ください。	7	令和7年に百日咳の報告が増加している原因は現時点で明らかになっていません。 今後の動向を注視するとともに、引き続き、百日咳を含む定期予防接種の周知を行ってまいります。 (健康危機管理課)
2	謎の風邪が増えていることが話題になり、検査を実施していると聞きましたが、原因等は分かったのでしょうか。	-	令和8年5月頃から、「謎の風邪」について、SNS だけでなく報道でも取り上げられ、話題となりました。しかし、「謎の風邪」には、ウイルスや細菌による呼吸器感染症だけでなく、様々な原因による症状も含まれる可能性があるため、その原因を特定することは困難です。 参考として、いわゆる風邪を含む急性呼吸器感染症サーベイランスでは、令和8年4月から7月までの状況は前年同時期と比較して大きな変化はなく、明らかな流行は認めませんでした。また、病原体の検出状況については、前年と比較してヒトメタニューモウイルス及びヒトライノウイルスの検出割合がやや高い傾向がみられましたが、「謎の風邪」との関連は不明です。 (健康危機管理課)
3	梅毒検査数が横ばいとなっているため、広報等の取組みに期待したいと考えます。	12	梅毒検査については、様々な機会を捉えて啓発動画等を用いた SNS やデジタルサイネージによる広報を行っているところであります。引き続き、積極的に広報等に取り組んでまいります。 (感染症対策課)

2. 精神保健・難病対策

	事前質問・意見	資料P	回答
4	精神保健において、令和8年度の新たな取組みとして、入院者訪問支援事業について挙げられています。この制度については、病院職員の同席は認められず、支援員が患者さんとのみ交流を図るなどこれまでにない制度であり、患者さんにどのような影響があるのか、病院の方でもこの制度に対する不安の声を耳にします。円滑な制度の普及のために導入時期においては慎重に進めていただきたいと考えます。	16	入院者訪問支援事業については、医療機関の協力を得て実施するものと考えており、皆様の疑問・不安の解消に向けて、令和7年度に説明会を開催したところです。また、お尋ねの病院職員の同席については、入院者の求め・同意があったとき同席できることとしております。 令和8年度に入りまして、医療機関に受け入れ等の意向調査をさせていただき、これを受けて、6月から、福岡県・北九州市とともに、訪問支援の受付を開始いたしました。現在は、訪問の日程等について医療機関と調整させていただいているところです。 今後も医療機関の皆様のご意見等を踏まえながら、丁寧に事業を進めてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。 (精神保健・難病対策課)
5	在宅人工呼吸器使用者の災害対策で、個別避難計画に沿った訓練は行われているのでしょうか。また見直しなど行っているのでしょうか。	18	個別避難計画については、本人、家族、訪問看護事業所等の関係者と連携しながら状況を確認し、必要な見直しをしています。 (精神保健・難病対策課)

令和8年度 福岡市保健所運営協議会 事前質問・意見への回答

3. 医事・薬事、環境衛生、食品衛生、栄養指導

	事前質問・意見	資料P	回答
6	管理医療機器販売業又は貸与業の監視件数が0である理由をご教示ください。	20	管理医療機器販売業又は貸与業は、取り扱う機器の人体へのリスクが比較的 low 届出制であることから、定期的な立入調査の対象としておらず、必要に応じて監視指導を実施しております。 なお、薬局、店舗販売業、高度管理医療機器販売業等の施設において管理医療機器販売を行う、いわゆる「みなし管理医療機器販売業又は貸与業」については薬局等の監視に併せ実施しております。 （医薬務・衛生推進課）

4. その他

	事前質問・意見	資料P	回答
7	職員配置表で、保健師が3名増、衛生管理が3名増となっているが、背景や理由があればご教示ください。	4	職員配置表における保健師及び衛生管理職員の増員のうち、保健師2名については、指定難病等による人工呼吸器使用者及びその家族の支援や、精神科病院への措置入院業務等への対応のため、増員したものです。 一方、それ以外の保健師1名及び衛生管理職員3名の増員については、職種を限定しない定期の人事異動によるものです。 （健康危機管理課、精神保健・難病対策課）